

おばらふくしひレッジだより

~幸福(しあわせ)届ける~

発行/おばらふくしひレッジだより編集委員会

〒470-0564 愛知県豊田市沢田町座内22番地

十一月十三日、いつ起こるかわからない大震災に備えて法人(昭徳会)全体で防災訓練を行いました。小原ビレッジでは、小原学園横の広場に無事に避難することが出来ました。その後、小原学園では出勤している職員が力を合わせて非常食のカレー作りを行いました。この日の昼食はそれを皆で食べました。

いつ起ころかわからない災害ですが、職員で力を合わせ対応していきたいと思いました。



職員によるカレー作りの様子です☆

△防災訓練△



みんなそろってピース(△)△

ふれあいまつり



静かに集中して集まれました！



~ふれあいまつりにて~

十月十四日、秋晴れの下、小原支所にて、ふれあいまつりが開催されました。小原学園は太鼓演奏を披露させて頂きました。沢山の人の前での演奏でしたが堂々と力いっぱい元気よく演奏していました。小原寮の利用者も、まつりに遊びに来たり出店したりと地域のまつりに参加して楽しんでいる姿が沢山見られました。小原安立は介護教室を行いました。小原ビレッジでのサテライト会場も大いに盛り上りました。

障害者支援施設 小原寮

おれあーと屋



受賞作品です。

十月二日に開催されました、ふれあいアート展で利用者の作品が愛知県知的障害者福祉協会品が愛知県知的障害者福祉協会会長賞を受賞しました。

小原の厳しい寒さを描いた「大雪・雪ダルマ・雪男」の題で出品した作品で受賞をしました。本人の持つ独特的のイメージの絵は、遊園地のような構図に立つ人物がコミックな面白さに満ちているとの審査員の評価を頂きました。当日は、正装して授賞式にのぞみました。



サックスの演奏です。

小原の厳しい寒さを描いた「大雪・雪ダルマ・雪男」の題で出品した作品で受賞をしました。本人の持つ独特的のイメージの絵は、遊園地のような構図に立つ人物がコミックな面白さに満ちているとの審査員の評価を頂きました。当日は、正装して授賞式にのぞみました。

ハワイアンコンサート

十月十四日、小原寮多目的ホールにて、3B体操などでお世話になっている瀬戸口静子先生・ハワイご友人・コンサートが盛大に行われました。先生のご友人夫婦の息のあった演奏を

聞くことが出来ました。ピアノとチエロによる伴奏で童謡や唱歌を楽しく歌い、また美しいハープとフルートの音色も素敵でした。利用者さんはダンスマ

ルがたくさん来てください、とてもはしゃいで楽しんでいる子供たちの笑顔が印象的でした。

十一月一・二日、A棟親子職員一泊旅行に出かけました。場所は浜松フルーツパークと浜名湖パルパルです。たくさん

の果物が栽培されている園内を散策したり、ジエットコースター・メリーゴーランドのアトラクションを楽しみました。夜は温泉に宿泊をして家族の方と利用者さんと交流会を行いました。

小原文化まつり



ねらいを定めて、エイッ！

二日目の昼食は、浜松名物のうなぎ丼をお腹いっぱい食べ

て、大満足の一泊旅行となりました。

親子職員一泊旅行



夜の交流会の様子です

コラム

社会福祉法人 昭徳会
 理事長 鈴木正修
 (大東山法音寺副山首)

現代の我々は、少なからず時間に追われ、時間を気にしているものです。

発明王エジソンに次のような話があります。ある時、エジソンの友人の一人が子どもを連れてやってきました。その子どもは学校を卒業し、これから仕事を就こうと、その友人はエジソンに頼みました。

「エジソンさん、これは私の息子ですが、お見知りおきを願いたいと思って連れてきました。これが世間に出てようというのですが、それについて何か一つ心得になることをお聞かせ下さい」。

エジソンはうなずいて、その青年と握手をし、自分の研究室にかかる大きな時計を見上げて言いました。

「決して時計を見るな。これ

が若い人たちの一番覚えておくべき私の忠告である」。

エジソンは何か新しい発明を思い立つと、何日も何日も研究室に閉じこもり、一生懸命に研究を続けました。せっかく夫人が心を込めて作ったご馳走が研究室の机の上で冷めたまま残っているのは、毎度のことだったた

といいます。

「寝食を忘れる」という言葉がありますが、エジソンに限らず、大きな事を成し遂げるにはそのくらいの覚悟がなくてはならないと思います。

時間ばかり気にしているようでは、大きな仕事は成しえないに違いありません。

障害児入所施設 小原学園

十月二十日に昭徳会、全施設による福祉実践発表会が行われました。学園は、退園後の進路についての取り組みをまとめ発表しました。そしてその結果、なんと最優秀賞を頂けました!

楽しみました!



クラウンの出し物



男子棟劇「一休さん」

★学園祭★

十一月十日

日に学園祭を行いました。今年の

テーマは「チャレンジ」でした。

選抜メンバーによる

太鼓演奏を行いました。

バーによる

行い、元気

よく学園祭がスタートしました。

・玉越様

・Mフレンズ様

・トヨタ自動車三好工場様

・トヨタ自動車EX会

・堤支部様

・藤岡中学校様

・ベルマーケの寄贈

・水野様

・柿・梨の寄贈

・伊藤様

・砂の寄贈

・小沢屋商店様

・駄菓子屋

・高木様

・絵本の読み聞かせ

学園の取り組みを認めてもらえた嬉しく思います。そして益々これまで利用者さんにとって、よりよい進路先を導けるように他機関と連携していくらと思っています。

たくさんのボランティア、
 ボランティアの皆様
 ありがとうございます！

高齢者グループホーム 小原安立

長寿を祝う会



ん・・・、美味しいで声もありません。



グループホームの一大イベントである「長寿を祝う会」。今年もご家族様や運営推進委員会の皆様にも出席していただき、九月二十日にグループホーム食堂にて盛大に開催しました。

毎年好評をいただいている職員の手作り弁当を囲み、記念品贈呈や一年間の写真観賞を行い、和やかな雰囲気で楽しい一時を過ごすことができました。

最後に全員で「あるさと」を大合唱し、閉会となりました。

これからも健康に留意し、安心して楽しく暮らせるよう支援していきたいと思います。

特別養護老人ホーム 小原安立

定食屋を開きました

ささゆり通りでは、ご家族様をユニットにご招待し、定食屋を開きました。短い時間ではありましたが、多くのご家族様にご参

加いただけに、楽しい一時を過ぎました。

今回ユニット内での開催をしたことで、今まで以上にご家族様と交流を図ることができ、その中で入居者様の笑顔

が、たくさんでた表札がたくさんでございました。

世帯のご家族様にご参加されました。ユニットの

十一月十一日にさつき通りの秋祭りを開催しました。入居者

様の生活の充実を図るため、入

表札を作りました



きました。皆様のご協力を借りて、いい出がいっぱいの秋祭りになりました。

その後、さくらヶ丘内のCユニットとDユニット対抗で玉入れを行い、大いに盛り上がりました。

畑から自分たちで収穫した野菜だけに美味しいさはひとしあでした。



秋祭りで盛り上かりました

